

【参考】 Y-BASEと日本政策金融公庫が連携したDXコンサル事例

①データのデジタル化／利活用から始める「店舗まるごとDX」

お客さまのお悩みを解決すべくオーダー商品のお取り扱いのため、一人ひとりに寄り添った接客が重要。しかし、複数の紙台帳が存在。データの一元管理ができていないため、共有も難しく、お客さま情報を探すのにも一苦労。今回、店舗改装を機に、店舗業務のDX化を決意。まずは顧客管理のデジタル化からスタートし、その結果スタッフも含めた接客の向上にもつなげることもできました。



②デジタルを活用した店舗不要の「レンタカー事業」開始

観光用レンタカー事業の開始を検討されるお客様より、事業に付随するサービスや活用できるDX、利用向上のアイデアが欲しいとご相談がありました。Y-BASEがご提案した中の1つ「デジタルキー」を実装することで店舗不要でコストを抑え、スピーディーに新事業を開始することができました。

